

Extension Lectures 医療講座

解説 形成外科
茂原 健 医師



上まぶたのたるみ

まぶたが
たるんでる……

がんけんかすいしょう

眼瞼下垂症 かも!?

「目が見えにくい」「視界がせまい」

といったことで悩んでいませんか？

それは、眼瞼下垂症の可能性があります。**眼瞼下垂とは、まぶたを十分に上げられず、物が見えにくい状態のことです。**原因は加齢や生活習慣によるものが多く、額にしわを寄せる癖やまぶたのむくみが続くことで皮膚が伸びて緩んでしまうことがあります。遺伝や体質が関係する場合もあります。気になる方は、下記の自覚症状をご確認ください。

CHECK!

●眼瞼下垂症の自覚症状

- ☒ まぶたが重い。
- ☒ 視野がせまい。
- ☒ まぶたが下がっている。
- ☒ 前を見るとき、ついアゴが上がってしまう。

●このほか、鏡を見ると…

- ☒ まぶたが下がっている。
- ☒ 瞳孔がまぶたで隠れている。
- ☒ まぶたを上げようとすると、額にしわが寄る。
まぶたを無理に上げようとしている。

佐々総合病院 形成外科

対応可能な眼瞼下垂症の治療

●対応可能なケース

主に50歳以降の加齢に伴い症状が進行する眼瞼下垂症です。治療には基本的に手術が必要となります。

●手術の内容と個別対応

手術は眼瞼下垂のタイプや重症度、左右差に応じて個別に調整し、通常、局所麻酔で約1時間半です。

●入院の必要性

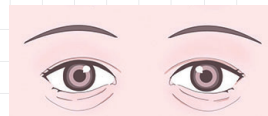
近隣にお住まいで、ご家族のサポートが十分にある場合を除き、数日間の短期入院をおすすめしています。

●美容手術との違い

本治療は、保険適用となる「開瞼機能の改善」を目的とした医療行為です。美容目的のまぶた手術と技術的に似ている部分はありますが、内容は異なります。なお、美容外科を目的とした手術は当院では行っておりません。

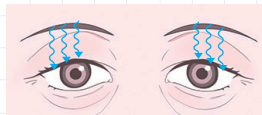
●主な手術

[正常なまぶたの状態]



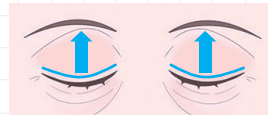
まぶたを持ち上げる筋肉のゆるみ

[症状]



まぶたを持ち上げる筋肉とまぶたとの結合部分が伸びたり、ゆるむ。

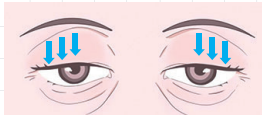
[手術]



ふたえに沿ってまぶたを切開し、ゆるんだ筋肉を糸で縫って引き締める。

加齢によるまぶたの皮膚のたるみ

[症状]



加齢により、まぶたの皮膚が垂れ下がってくる。

[手術]



まゆ毛の下余分な皮膚を取り除き、縫い合わせる。ふたえに沿って切開して皮膚を取り除くこともある。

診察を受けてみましょう

STEP1 | 通常外来を受診

初診の方は、通常的外来を受診
(木曜日の午前・金曜日の午後)

外来受付にて
茂原医師の外来枠で
お声がけ・ご予約ください。

手術適応など、おおまかな診断

STEP2 | 専門外来を受診

専門外来を予約

診療と手術計画の策定

治療の流れ

